

1 Windowsアップデート復元

WindowsはOSの不具合やセキュリティの修正のために日々アップデートが行われています。よくシャットダウンする際に「更新してシャットダウン」というような表示が見られますが、これはそのアップデートが行われているのです。

ですが、アップデートされたことによって今まで問題なく使用出来ていた機能やアプリケーションが使用できなくなってしまうことが稀に起こります。

その際は、アップデート前の状態にパソコンを戻すことで改善することもあります。ここではそのアップデート前に復元する方法を説明します。



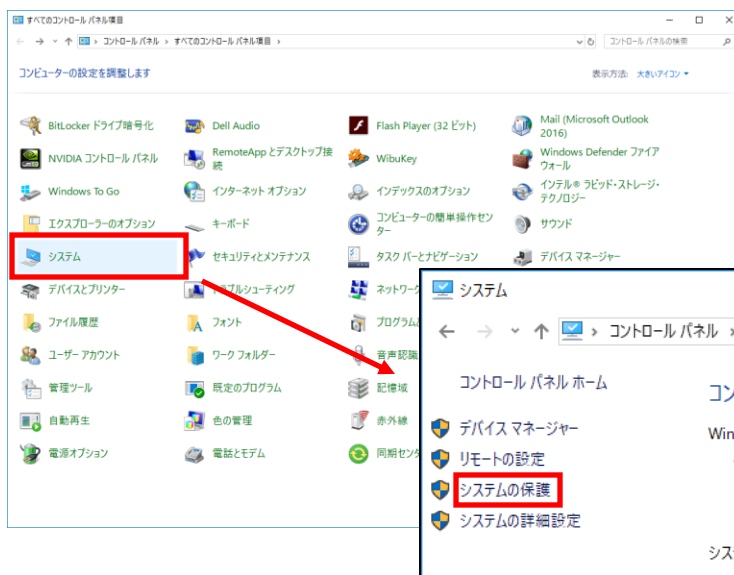
注意

アップデート復元は不具合が出た時の最終手段や確実にアップデートが原因であるとわかっていてに使用する方法で、基本的には復元によって作成したデータが消えてしまったり、必ずしもトラブルが解消するとも限りません。ですので、復元するかしんないかは十分な検討をする必要があります。

操作説明

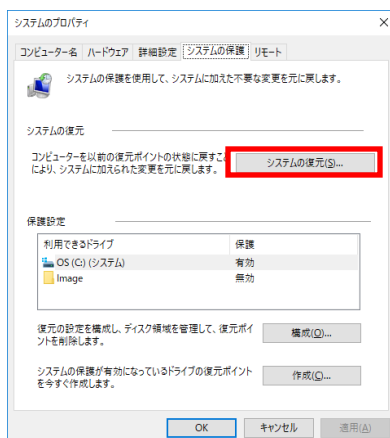


※大切なデータのバックアップを行っておいてください。
(特に復元するポイント以降に作成したデータ)
※起動しているアプリケーションを全て終了しておいてください。

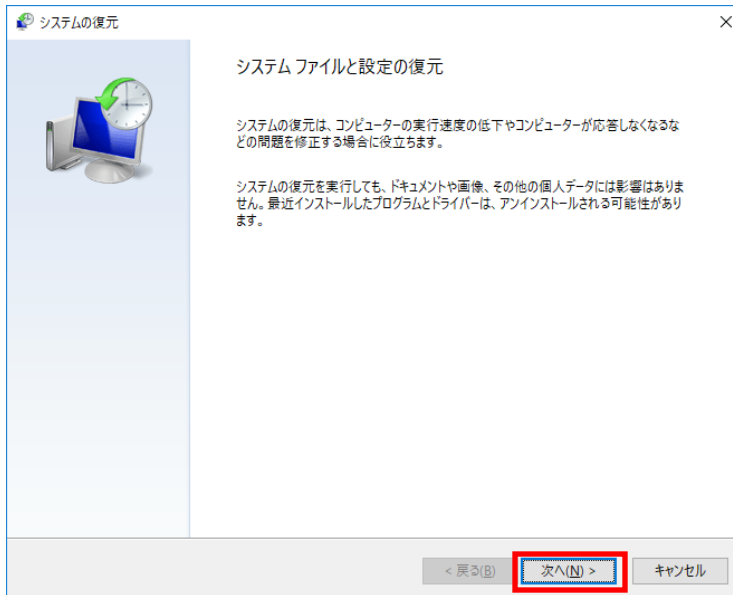


①コントロールパネルから「システム」をクリック。

②「システムの保護」をクリック。

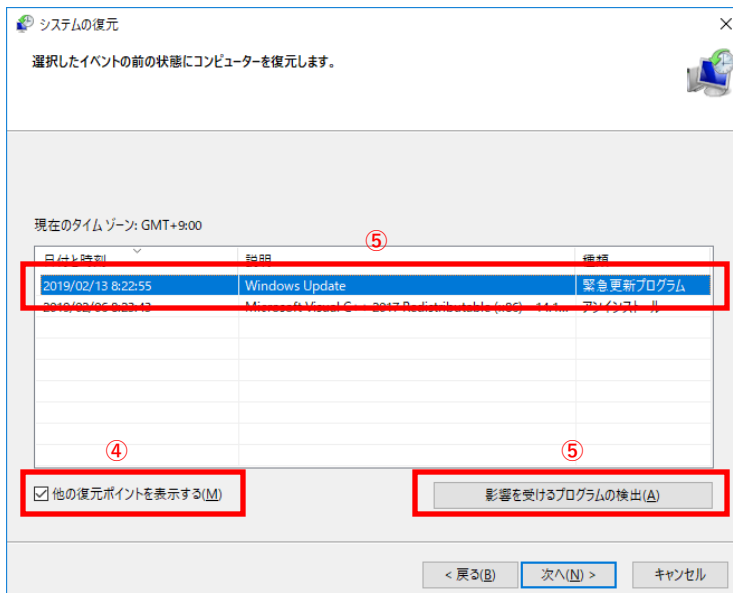


③ システムの復元 をクリック。



③ 「次へ」をクリック。

※以前、システムの復元を行ったことがある場合、「システムファイルと設定を復元します。」という画面が表示されます。
その際は、画面下部にある「別の復元ポイントを選択するにチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

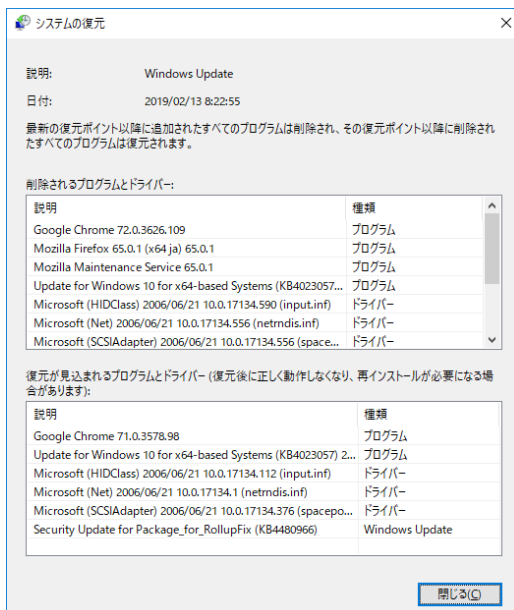


④画面下部の「他の復元ポイントを表示する」にチェックを入れます。

⑤一覧から復元したいポイントを選択し、

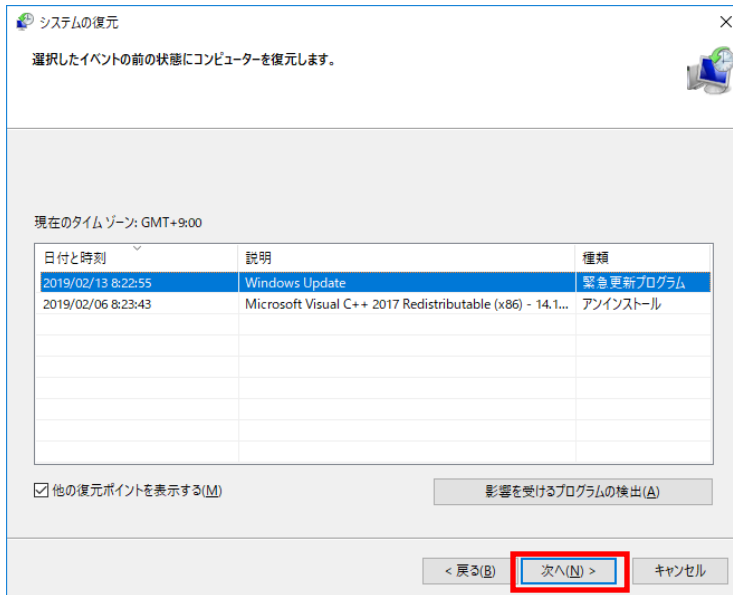
影響を受けるプログラムの検出

をクリック。



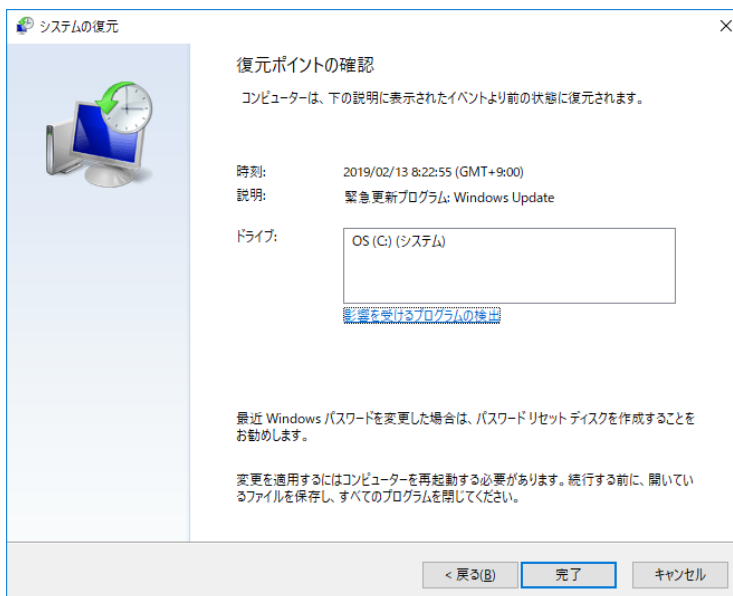
⑥「システムの復元画面」
選択したポイントまで復元することで、そのポイント以降に追加されたプログラムは削除されることになり、また削除されたすべてのプログラムは復元されることになります。
その一覧が確認できる画面です。

問題がなければ 「閉じる」 をクリックします。



⑦復元ポイントが選択されていることを確認して

次へ をクリックします。



⑧左図のような画面が表示されます。

内容を確認して **完了** をクリックします。